



令和5年1月4日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年1月2日(月)午後11時頃、海上自衛隊は、与那国島(沖縄県)の南東約160kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「102」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「124」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「889」)の計3隻を確認した。

その後、1月3日(火)に、これらの艦艇が与那国島と西表島(沖縄県)との間の海域を北東進した後、魚釣島(沖縄県)の西約70kmの海域を北上したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)、第5航空群所属「P-3C」(那覇)及び第12護衛隊所属「とね」(呉)により、情報収集・警戒監視を行った。

レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「102」)



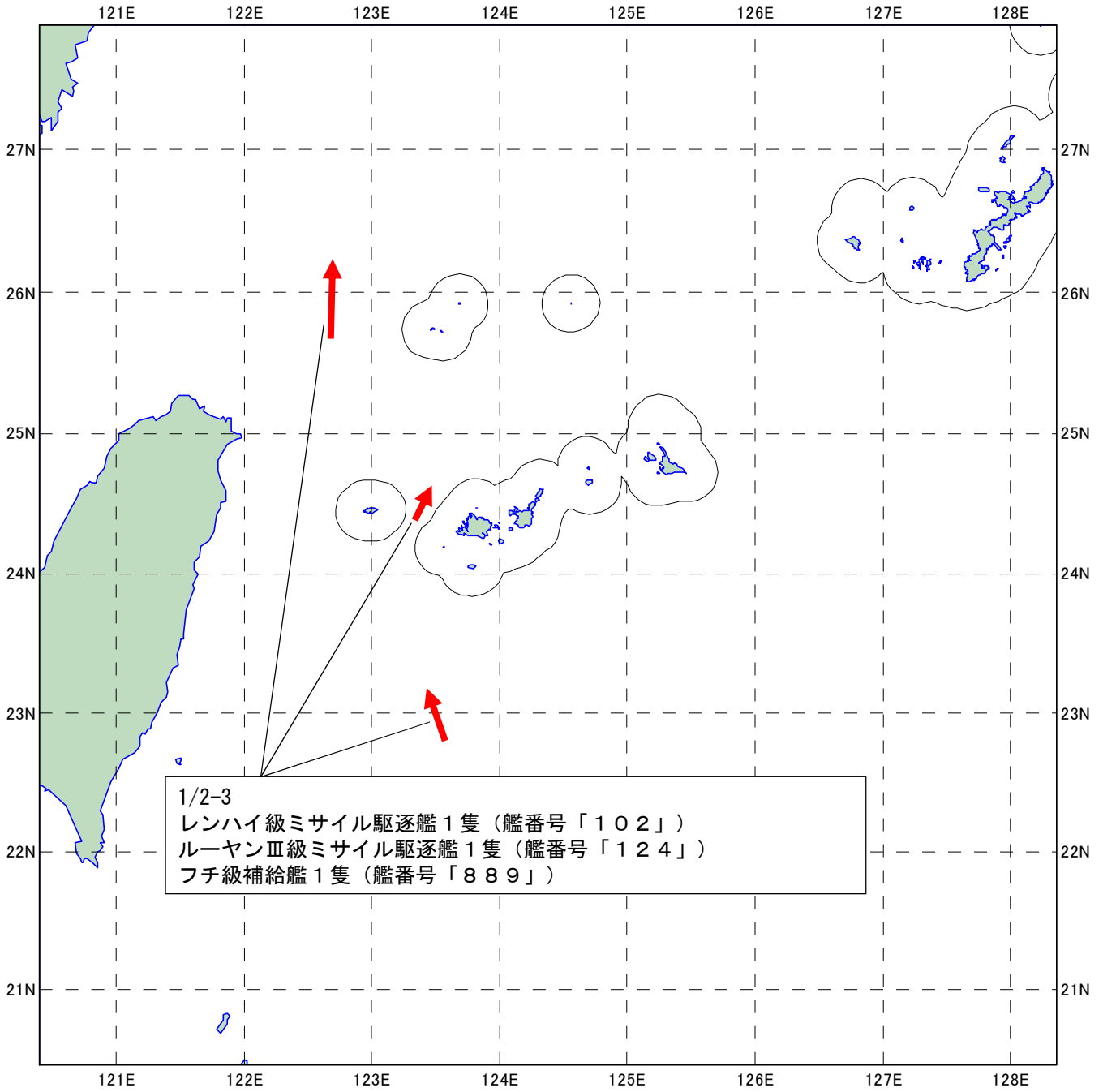
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「124」)



フチ級補給艦1隻 (艦番号「889」)



行動概要



→ : 中国海軍艦艇